



.....として保存しましょう.....

大きく育て

耳川に稚うなぎを放流

6月27日、町森林組合下の耳川に稚うなぎ75kg(約7,500尾)が放流されました。

これは、美幸内水面漁業協同組合が昭和51年度内に耳川河口で採捕したしらすうなぎの、「しらすうなぎ特別採捕の同意」に対する還元放流として耳川漁業協同組合が行なったものです。

3月末に受け取りましたが、そのままでは放流できないため養殖業者に委託して飼育していたものをこのほど放流したものです。

新天地を求めて思い思いに散ってゆきましたが、3年もたつと立派に成長しますので耳川本流で、あるいは坪谷川で皆さんとの出会いがあるかもしれません。

町報

とうとう

釣り得たる鮎とりにがし笑ふ時

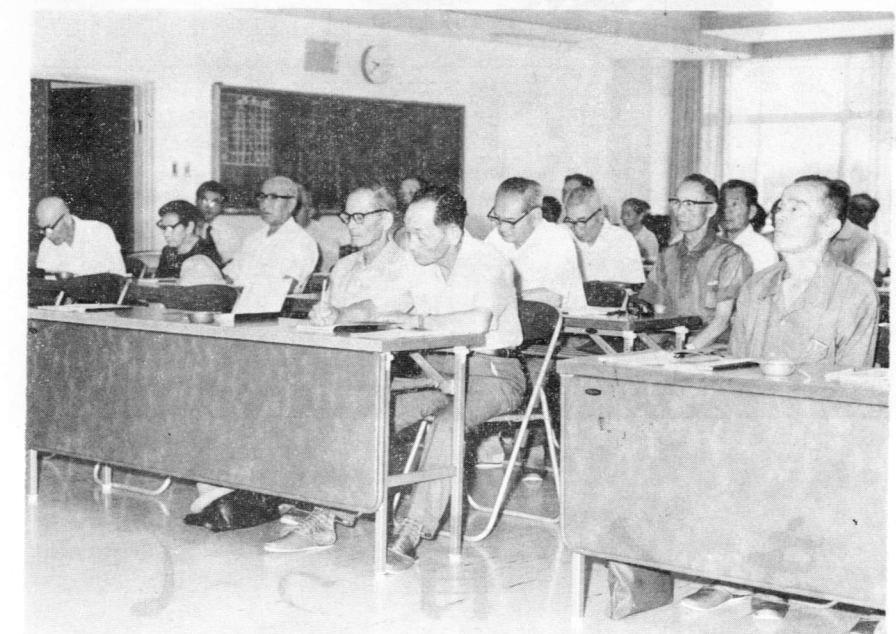
父がわらひは瀬に響きにき

牧水

昭和52年 8月号 第313号

人づくりの一環に

初の高令者教室を開設



七月二十日に本町で初めての高令者教室が開設されました。この教室は、高令者がその年令にふさわしい社会的能力を高め、積極的に生きがい求めて学習できるよう町教育委員会と町老人クラブ連合会が開設したものです。

積極的に社会参加を

高令者になるととかく家にこもりがちになりますが、七月から来年三月までの九ヶ月間、毎月一回この教室に出席することによ

て孤独感を解放し、激動する現代社会への無関心をなくし、社会の動きを正しく受けとめてゆく心がまえ、世のなかに尽くく心がまえを再勉強し社会参加を期待することを目的としたものです。

さそく学習に

当日は午前九時三十分から町中央公民館会議室に町内の六十五歳以上の高令者五十二名が出席して開講式が行なわれ「君が代」斉唱のあと教育長、町長、老人クラブ連合会長がそれぞれあいさつをしました。ひきつづいて町民歌の練習をして学習まえの気分をほぐし十時からさそく学習にはいり、まず「映画をみる時間」としてある村の老人学級をテーマにした映画を観賞しました。十一時からは日向保健所の岩重厚子栄養士の「夏の健康管理について」の講義をうけました。

学級運営は自らの手で

正午から三十分間、「話し合いの時間」として運営委員会をつくり、学級生の意見が委員を通して学級に反映できるようにするため学級長、副学級長、書記(会計)各地区委員をつぎのとおり選出しました。

- 8月 生活と信仰 社会探訪 身体相談
- 9月 私の体験 映画 健康相談
- 10月 交通安全 映画 健康相談
- 11月 冬の健康管理 歌と体操 映画 健康相談
- 12月 生活と法律 身体と食生活
- 1月 家庭とお年より 映画 健康管理
- 2月 ゲートボール 町のあゆみ
- 3月 趣味の園芸 反省会 閉講式

暖かく見守ろう

役員選出のあとみんなで弁当を食べ第一回の学習を終了しましたが、楽しく長続きのする教室にしたいと次回の準備にかかるなど開設関係者もはりきっています。家族のかたや地域のかたがたの暖かいご援助をお願いし、学級生が積極的に出席できるようみんんで見守りましょう。

学習プログラム

税あれこれ

マイホームと税金

「自分の家に住みたい」という夢は多くの人がもっています。実際にマイホーム造りに取りかかりますと資金計画や設計などいろいろな問題が生じてきます。ところで住宅を新築したことに

この控除は引続きその住宅に住居していれば入居した年以降三年間にわたって各年分の所得税から控除されます。この控除を受けるための手続きは、その年分の所得税の確定申告書に次の書類を添付して税務署に申告することになっています。

○建築確認通知書の写し
○登記簿謄本や抄本、又は請負契約書や売買契約書の写し
○住民票の抄本
なお、所得税のほか、住宅を新築した場合関係の生じる不動産取得税、登録免許税および固定資産税等で一定の要件に当てはまる場合は、税の軽減措置もありますので詳しくは税務署か役場税務課におたずねください。

山林売却と税金

山林を伐採して売ったり、あるいはそのまま売ったときの利益を山林所得といい、この山林所得には所得税のほか町民税、県民税の所得割がかかります。これらの税金は原則として一年

山林所得の計算

$$\begin{aligned} & \text{総収入(売買金額)} - (\text{植林費} \\ & + \text{取得費} + \text{管理費} + \text{育成費}) - \\ & (\text{伐採費} + \text{その他売買諸経費}) \\ & - (\text{特別控除}) = \text{山林所得金額} \end{aligned}$$

(税務課)



飲料水は検査を

いよいよ本格的な夏がやってきました。暑さのために水を飲むことが多くなりますが、お宅の井戸水は大丈夫でしょうか。日向保健所では毎週月曜日から木曜日まで水質検査を行っています。検査を希望される方は次のことを守って水を採って下さい。

飲料水検査採水上の注意

- 化学検査(一升びん)
一升びんを二〜三回水でよく洗い、八合目ほど採水して栓をす

- 細菌検査(滅菌びん)
このびんは細菌検査用に滅菌してあります。びんやふたが汚れると検査成績に大きく影響を与えますので、水を採る時は、次のことにご注意下さい。
- ① 滅菌びんの「ふた」の内側やびんの口にさわったり、ふたの口を下側にして置かないで下さい。
- ② びんやふたを汚した場合新しい滅菌びんととりかえて下さい。
- ③ 水はびんの口までいっぱいにとり、ただちにふたをして早目に保健所へ持参して下さい。(六時間以内に検査)
- ④ 検査手数料 一、〇〇〇円 (住民課)

十一月に林業祭

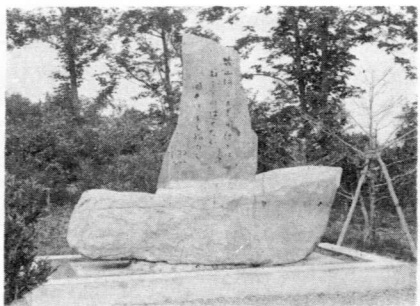
本年度の林業祭は「しいたげ生産の増強、品質向上」をテーマとして町、椎茸振興会、農協、森林組合が一体となって行ないます。この一端として箱毎品評会、伏込地コンクール、樽場コンクール、原木林コンクールを実施し林業祭当日表彰を行なうことにしています。

審査時期はつきのとおりです
▽箱毎品評会：十一月
▽伏込地コンクール：八月
▽樽場コンクール：十月
▽原木林コンクール：九月
なお伏込地コンクール出品申込みは八月十日までとします。出品点数は振興会支部ごとに割あててあります。(農林課)

国内研修の青年とともに 幕別町を訪ねて

助役 笠瀬春美

旅と酒そして寂しさをこよなく愛した歌人牧水は、大正十五年九月夫人とともに北海道に旅し十勝平野に位置する中川郡幕別町を訪ねています。



牧水歌碑

幕別町には牧水の歌碑があり、「幾山河こえさり行かば...」の歌が自然石に刻まれて根室本線帯広駅から約二十分の高台にある国民宿舎の横に建てられています。この歌碑は、昭和十二年に建て

られています。今も牧水を慕う町民が多いといわれています。こうした機縁によって昭和四十九年二月、本町は幕別町と姉妹町の親交を結び産業文化の交流を図るため盟約書を取りかわして今日に至っていますが、その交わりはますます深まり人の訪れも日ごとに多くなっています。

北海道は明治二年ごろから計画的に開拓され百年の今日を迎えています。今日に至るまでの先人の労苦は図り知れないものがあつたと考えられます。大森林とのたたかい、寒さや疾病とのたたかい、あるいは熊に襲われ命をおとした人もいたことでしょう。



尾鈴寒らん贈呈式

こうしたことを乗り切り現在の広大な沃地をつくりあげ小規模農家で二十畝、大きい農家は二百畝の耕地に牧草、大豆、とうもろこし、てんさい、ばれいしょ、小麦その他の作物がうまく輪作され収益をあげています。家の構造も防寒のため窓が少なく防雪のためか瓦屋根は全然見

ことはできません。長い鉄板やトタンでふかれ赤や青のカラーが美しく緑と調和し、独特の型の畜舎や屋根勾配の急な洋風建物も多くみられます。



研修生受入式

下松、それを似たカラ松や白樺の林が緑をたたえ北海道特有の風景をえがきだしており広大さを感じさせます。車窓から眺めると広々とした牧場、その近くにみえるカマボコ型の赤い屋根の畜舎、そしてかなたの平原にそびえ立つポプラの大木...大陸的風景です。青年は各民家に分宿し、農業や風習の一端にもなじみ家人との交流を図りましたが、これによって得たものは自己の又は郷土の発展に深く強く根ざしていくものと考



幕別町役場庁舎

限られた時間であり町民と話す機会はありませんでしたが、町や青年の幹部の方々のお話しを聞くうちに、農業に従事する農民は先人の開拓魂をうけつぎ農業に愛着をもち、勤勉でありひいてはそれが愛町の精神につながり、困窮も強い反面、一部に都市化現象もみられるようになって行政も青年活動も難しくなったことが感じとられました。道路開発も進んでおり耕地や平原を十キロ、二十キロの直線道路が走っています。落葉ポプラの並木が果しなく続き葉先をさげたト

このたびの研修に際しいろいろお世話になった町当局、青年幹部の方々、分宿先の皆さんに心から感謝しご発展をお祈りします。

国保運営協議会委員に委嘱されて

仲深 中野辰己

本町の国民健康保険制度は昭和二十八年四月に発足し当初は五割給付(個人の医療費負担割合)でしたが、三十八年四月から世帯主七割、家族五割給付制に、さらに四十年四月から全員七割給付制になり今日に至っています。

五十二年四月現在の被保険者数は四、六六九名(本町人口の六七%)、世帯数一、三三八世帯で前年度に比べ一六二名、一九世帯の減となっております。

本年度の国保事業予算総額は二億二千八百六十五万円で歳入内訳は保険税五千七百八十八万(二五%)、国庫支出金一億五千六百四十五万(六八%)、その他一千五百二万(七%)。歳出内訳は総務費一千六百八十八万(七%)、保険給付費および施設費二億五千三百五十五万(九〇%)、その他六百四十二万(三%)となっています。

つきに五十一年度の内容を分析してみると一人当りの費用四万六千六百六十四円、被保険者数四千七百三十八名、そのうち実にお老人医療費は一人当り十五万三千円、被保険者数五百四十二名となっ

います。また保険給付額については五年前の四十八年度に比べ一・九倍、保険税額は二倍の比率を示しています。このように著しく高騰する医療費と保険税は私たち町民の負担をますます加重にし、町当局も健全財政を保つうえに大変な苦慮をされていることがわかります。以上は国保の概要ですが、さらに国保に密接関係のある医師問題について南郷村長は五月発行の「こくほ官崎」の巻頭言でつぎのように述べています。

「現今のあらゆる制度事業が国営パイロット事業など大型から漸次小型になり小地域の山間僻地までその恩恵をうける施策に代ったことは喜ばしいことであるが、どこにもならない難題が医療問題である。どの地域の首長でも「医療に不安のないように」とは共通した重要な施策である。そこで思われることは学校職員が僻地三ヶ年の条件勤務でいかなる地域といえども教育の機会均等がかなえられている。医学部教育費の公費は普通学部



青協だより

今月のうごき(8月行事)

▽郡青年バレーボール大会(7日)
▽町青年のつどい(未定)

町青年バレーボール大会

県青年大会の予選を兼ね、門川町門川小グラウンドで開催されます。本町青協も五月の町大会から、男女各一チームの選抜二チームを編成し連夜練習に励んでいます。

選手等の氏名

- 男子監督 森田正春 コーチ 寺原正 中谷徳夫 マネージャー 糸平早由美 選手 松尾昇 佐藤孝 海野宏 海野傑 溝口良市 黒木善平 福谷集 直野義久 酒井孝司 那須律夫 吉田憲三 黒田静夫
- 女子監督 上田宏安 コーチ 甲斐文代 マネージャー 河野優子 選手 木村逸子 甲斐実千代 田代百合子 渡辺洋子 古川京子 橋口丸美 黒木洋子 橋口銀美 寺原美都代 寺原真喜 藤原のり子 塩月美子 (町青協広報部)

駐在所だより

子供の水死事故を防ごう

幸い本町ではありませんが毎年水の事故が多発しています。特に幼児が多いので家庭では、
① 幼児から目を離さない
② 幼児一人、幼児同士で外に出さない
③ 子供の行先を確める
④ 危険箇所を覚えておく
⑤ 一人で泳ぎや釣りに行かせない
⑥ 危険な水辺で遊ぶ子供には必ず注意する。
また中学生は子供会で決ったことを守ってみんなで注意しあい水魔から子供を守りましょう。

夏休みの少年非行防止

少年の非行は夏休みごろが一番多いようです。不良のきざしを早くみつけて非行を防ぎましょう。そのきざしの例として
① 言動が変わる
② 服装、身のまわりが変わる
③ 変な友達を訪ねる
④ うそが多くなる
⑤ 帰宅時間が不規則
⑥ 行先を告げない
⑦ 手紙や電話に敏感になる
⑧ 買った量物が急に減った
⑨ 口先を言っただけで要求するなどです。純粋な子供の心を伸ばすため、みんなが協力して少年の非行を未然に防ぎましょう。(山陰警察官駐在所)



町政懇談会日程

今年度の町政懇談会は七月二十七日八重原区を終了しました。つぎの日程で残り地区を実施します。

区名、実施月日、会場、開会時間、現地調査集場所、集合時間の順です。

- ▽寺迫 8・8 寺小体育館 13
- ▽福瀬 8・24 福瀬公民館 13
- ▽小野田 8・1 小野田公民館 9・30
- ▽鶴野内 8・29 鶴野内公民館 9・30
- ▽追野内 8・19 追野内公民館 9・0
- ▽田野 8・4 田野公民館 13
- ▽羽坂 8・22 羽坂公民館 13
- ▽仲深 8・25 仲深公民館 13
- ▽坪谷 8・18 坪谷公民館 13

道路交通制限

県道人吉～日向線の災害復旧工事のため、つぎのとおり道路交通の制限がおこなわれています。

- ▽場所 東郷町大字山陰安ヶ道
- ▽期間 7月18～8月10日
- ▽迂回路 羽坂橋～卸兒
- ▽制限時間
 - 8時～8時30分 9時～10時
 - 10時20分～11時10分 11時40分～12時
 - 13時～13時40分 14時10分～15時20分 15時40分～16時20分
 - 16時40分～17時

無料巡回相談日の開設について

交通安全はまず、事故相談を、

交通事故にあつたかたに損害賠償などの予備知識がないため、相手につけこまれたり非常に安い賠償金で泣きねいりする例がよくあります。

このようなことをなくするため交通事故にあつたかたの相談相手となつて正しい事故措置について助言したり、関係機関へあつせんを行なうための巡回相談が次により開設されます。

- ▽日時 8月22日10時～15時
- ▽場所 町老人福祉館



善意のともしび

忌明け寄付としてつぎのかたから善意がよせられました。厚くお礼申し上げます。

- ▽追野内の山本勘助さんから(巖さん・52歳ご死去)
- ▽坪谷の富山正さんから(富多治さん・82歳ご死去)
- ▽小野田の福良善男さんから(リウさん・89歳ご死去)
- ▽越表の石田勝詞さんから(洋子さん・27歳ご死去)

今月の税金
町県民税 2期
納期 8月31日

今月の心配ごと
相談日
8月16日(火曜日)
東郷町社会福祉協議会

まちのうごき

人口 6,721人 (-1)
男 3,290人 (-6)
女 3,431人 (+5)
世帯数 1,760戸 (0)
52年7月1日現在
() は対前月比

出生おめでとう

6月届出分

赤ちゃんの名 (父の名住所)

小林 梨枝	二幸	福瀬
寺原 幸美	光男	鶴野内
畝原 絵美	修身	小野田
松原 陽三	美生	羽坂
三浦 康伸	広美	坪谷
黒木 優子	正一	越表
黒野 綾子	美知	追野内
海野 知子	美知	追野内

結婚おめでとう

橋本 とき江	日野市
桑田 柳美	小野田
沢田 由美	追野内
中野 道一	坪谷
矢野 哲朗	坪谷
松岡 伸子	坪谷
寺原 幸美	羽坂
喜久山 幸子	羽坂
喜久山 幸子	羽坂
山本 幸子	羽坂
山本 幸子	羽坂

冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
中森 フイ	83	鶴野内
海野 ゼン	72	寺迫
那須 嘉次郎	78	坪谷
黒木 カツ	80	追野内
田中 右衛門	82	福瀬
田代 政則	54	福瀬